

2 0 1 9 年 度  
事 業 報 告 書

事業年度 自 2019年 4月 1日  
(第10期) 至 2020年 3月31日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会  
東京都中央区入船二丁目10号8番

(A001891)

## 2019年度事業報告書目次

■協会の概要	
1. 当法人の現況に関する事項	1
2. 役員等に関する事項	6
3. 会計監査人に関する事項	7
4. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議	7
5. その他の重要事項	9
■公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業	
1. 開催競技及び競技参加者数	10
2. 2019年度競技の改善点	11
3. 競技開催実績	12
4. 他団体競技のシード権の追加	20
5. 機関紙の発行	22
■公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業	
1. セミナー・研修事業	23
2. 交流・協力事業	23
3. 調査・研究事業	24
4. 他団体との協賛・後援	24
■その他の事業1. 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業	
1. ハンディキャップ普及振興事業	25
2. JGAコースレート査定事業	25
■その他の事業2. 助成金事業	27
■むすび	27

## 事業報告書の附属明細書目次

■役員以外の法人等の業務執行理事との重要な兼職の状況	28
■その他の記載事項	28

## 監事の監査報告事項

■監事の監査報告事項	29
------------	----

## ■協会の概要

### 1.当法人の現況に関する事項

#### (1)事業の経過及びその成果

単位:千円・%

事業別	予算額	決算額	達成率
事業費			
公益目的事業	145,302	133,841	92.1
その他の事業	56,263	41,057	73.0
法人会計	14,449	11,501	79.6
合計	216,014	186,399	86.3
経常増減額			
公益目的事業	▲9,269	▲4,055	
その他の事業	9,326	6,258	
法人会計	4	3,274	
合計	61	5,477	

注1) その他の事業(定款第5条):ハンディキャップ普及振興事業並びに助成金事業

#### (2)資金調達等の状況

- ①資金調達 :なし  
②設備投資 :なし

#### (3)直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位:千円

区分	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 (当該事業年度)
経常増減の部	6,992	4,543	5,477
経常外増減の部	0	0	4,172
正味財産増減額	6,992	4,543	9,649
正味財産期末残高	65,432	69,975	79,624

#### (4)主要な事業内容

事業	主要な内容
公益目的事業(定款第4条) 【公益目的事業 1】 ゴルフ競技会開催事業	国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等豊かな国民生活の実現への寄与を目的とし、アマチュアゴルファーによるゴルフ競技会を開催して、生涯スポーツのゴルフの普及振興を図る事業
公益目的事業(定款第4条) 【公益目的事業 2】 ゴルフ普及振興事業	国民の健康の保持増進、余暇活動の充実、青少年の健全な育成等豊かな国民生活の実現への寄与を目的とし、ゴルフに関するセミナー・研修、交流・協力、調査・研究事業を行い、生涯スポーツであるゴルフの普及振興を図る事業
その他の事業(定款第5条) 【収益事業】 ハンディキャップ普及振興事業	ゴルフは老若男女、年齢、性別を問わず同じ土俵(同一条件)で楽しめるスポーツである。そのための前提となる公平な統一ハンディキャップの普及振興事業、及びその前提となるコースレート査定事業
その他の事業(定款第5条) 【助成金事業】	ゴルフの普及振興を目的に活動する団体を支援する観点から助成する事業

## (5) 事業体系

事業	実施事業
【公益目的事業 1】 ゴルフ競技会開催事業	1.スクラッチ競技
	(1)全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権 (アマ選・女子アマ選)
	(2)全日本シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権 (シニア、女子シニア、ミッドシニア、グランドシニア)
	(3)全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権 (ミッドアマ、女子ミッドアマ)
	2.アンダーハンディ競技
	(1)PGSスポンサー杯/PGSハンディ杯
	(2)PGSドリーム・エイジゴルフ大会
(3)その他(月例杯、クラブ対抗戦、スロープレート競技等)	
【公益目的事業 2】 ゴルフ普及振興事業	1. セミナー・研修事業
	2. 交流・協力事業
	3. 調査・研究事業
【その他の事業 1】 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業	1. 公平な統一ハンディキャップの普及振興事業
	2. コースレート査定事業
【その他の事業 2】 助成金事業	1. ゴルフの普及振興を目的とした助成金事業

## (6) 主たる事務所の状況

名称	所在地
公益社団法人日本パブリック ゴルフ協会事務局	東京都中央区入船2-10-8 オーク入船ビル4階

## (7) 主要な借入先及び借入額

借入先	借入額	償還期限等
なし		

## (8) 重要な契約に関する事項 : なし

## (9) 会員に関する事項

## ① 会員数

単位: 団体

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	76	66	-10
賛助会員	11	9	-2
合計	87	75	-12

## ② 地区別正会員数

単位: 団体

東日本地区	中部日本地区	西日本地区	合計
28	8	30	66

## ③入退会の状況

単位:団体

	区分	会員数	会員名
入会	正会員	2	富士リゾートカントリークラブ
			うぐいすの森ゴルフクラブ水戸
退会	正会員	12	古河ゴルフリンクス
			サンクチュアリ霞南ゴルフ倶楽部
			三井の森軽井沢カントリー倶楽部
			亀山ゴルフクラブ
			ウィンザーパーク ゴルフ アンド カントリークラブ
			ムーンレイクゴルフクラブ市原コース
			デイスターゴルフクラブ
			市原ゴルフクラブ
			市原ゴルフクラブ 柿の木台コース
			八千代ゴルフクラブ
			妻沼ゴルフ場
			那須伊王野カントリークラブ
	賛助会員	2	株式会社レオパレス21
			キャロウェイゴルフ株式会社

## ④会員数の推移

単位:団体

年度	正会員			賛助会員		
	入会	退会	会員数	入会	退会	会員数
2015年度	3	1	83	2	1	11
2016年度	1	4	80	0	0	11
2017年度	0	4	76	0	1	10
2018年度	1	1	76	1	0	11
2019年度	2	12	66	0	2	9

## ⑤正会員の變動

## ア. 運営会社変更

会員名	新運営会社	旧運営会社
湯村カントリークラブ	株式会社MEリゾート但馬	株式会社マックアース
八千代ゴルフクラブ	株式会社太平洋クラブ	ユニゾ不動産株式会社

## (10)職員に関する事項

2020年3月末現在

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局次長	中村 知則	2009年 4月 1日	競技担当	常勤
事務局課長	中村 敦史	2014年 8月21日	競技担当	常勤
一般事務	小路 美智代	2008年 5月 1日	経理担当	常勤
一般事務	田坂 陽介	2018年11月 1日	競技担当	常勤
一般事務	村松 洋子	2005年 3月14日	総務担当	常勤

## (11)役員会等に関する事項

## ①社員総会

定時社員総会 (議事事項)	開催日	開催場所
	2019年 6月19日	マイステイズ新大阪コンファレンスセンター(大阪府)

決議事項	第1号議案	理事選任(案)承認の件
	第2号議案	2018年度事業報告(案)承認の件
	第3号議案	2018年度財務諸表及び附属明細書並びに 財産目録(案)承認の件
報告事項	第1号報告	2019年度事業計画の件
	第2号報告	2019年度正味財産増減予算の件

②理事会

	開催日	開催場所
第1回	2019年 5月31日	(書面決議)
第2回	2019年 6月19日	マイステイズ新大阪コンファレンスセンター(大阪府)
第3回	2019年 6月19日	マイステイズ新大阪コンファレンスセンター(大阪府)
第4回	2019年 9月 4日	(書面決議)
第5回	2019年11月14日	ABOホール(愛知県)
第6回	2020年 3月10日	(書面決議)

③全国運営委員会

	開催日	開催場所
第1回	2019年 8月23日	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター(東京都)
第2回	2020年 2月14日	マイステイズ新大阪コンファレンスセンター(大阪府)

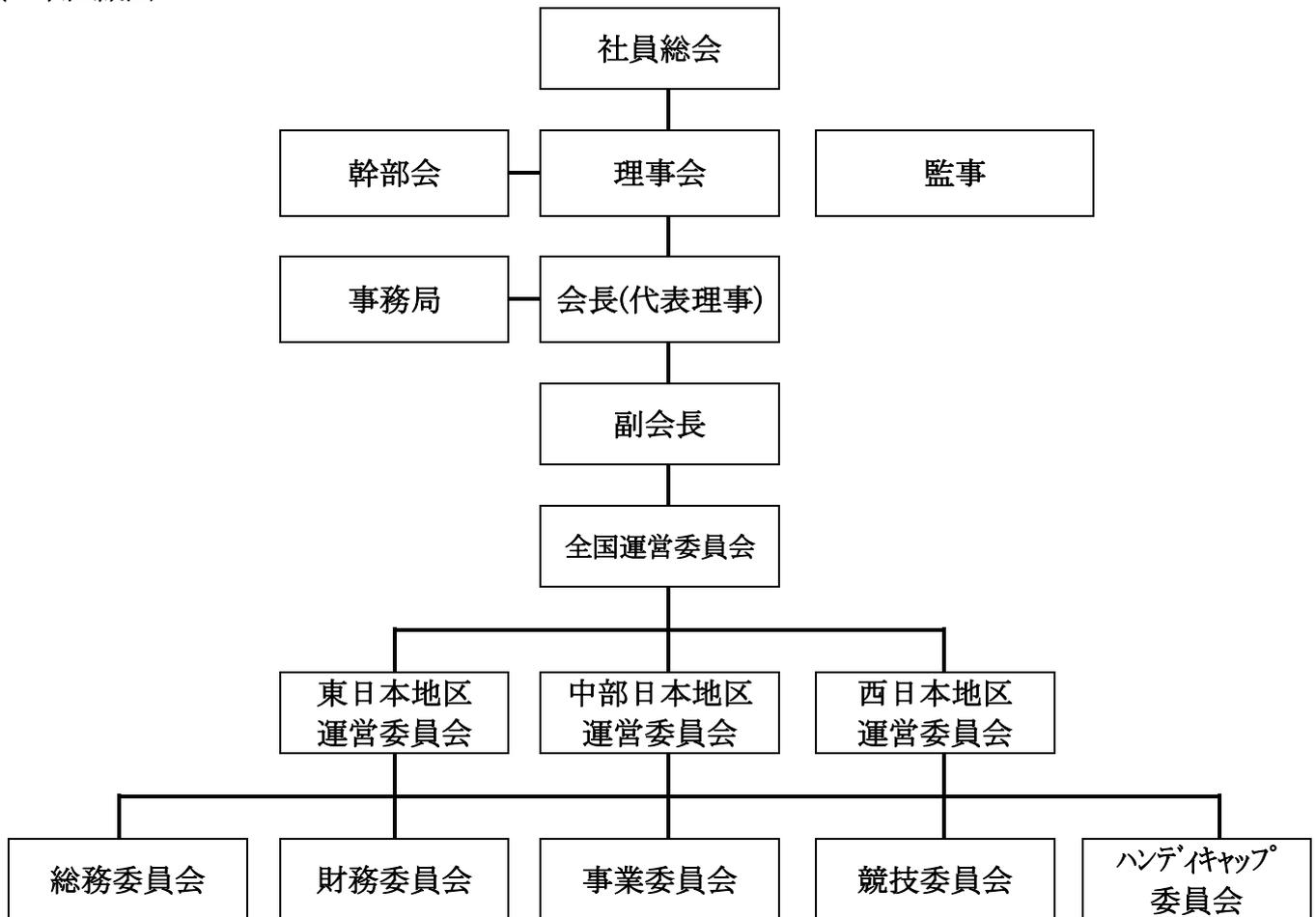
④スポンサー会議

	開催日	開催場所
第1回	2019年10月 4日	銀座フェニックスプラザ(東京都)

⑤会計監査

	実施日
第1回	2020年 5月28～30日

(12)組織図



(13)許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
なし			

(14)株式の保有状況 :なし

(15)対処すべき課題

①競技参加者数の拡大

2019年度はスクラッチ競技12,158名(前年度対比181名増加、+1.5%)、アンダーハンディ競技他13,367名、(前年度対比444名減少、▲3.2%)、合計は25,525名(前年度対比263名減少、▲1.0%)で、昨年実績をわずかに下回る結果となった。メイン競技のアマチュアゴルファーズ選手権の競技参加者数が減少したことが大きな原因であり、減少傾向に歯止めをかけるためにも協会未加盟コースでの開催会場をさらに拡大していく必要がある。

②JGA/USGA ハンディキャップインデックス取得者の拡大

当協会のJGA/USGAハンディキャップインデックス取得者は約1万4千名で、誰でも低廉な登録料で手軽に取得できる点から、多くのアマチュアゴルファーの支持を得ているが、取得者は減少傾向にある。そのため、ゴルフを始める際の入り口であるゴルフ練習場との連携をさらに取り、ハンディキャップインデックス取得者増加に努めていく。

ハンディキャップインデックスのさらなる普及振興のため、新ハンディキャップシステムの特徴

を活かした全日本スロープレートアンダーハンディ競技をゴルフ・ウィーク期間中の8月2日にスポーツ庁長官杯第4回ゴルフフェスタ全国大会(公益財団法人日本ゴルフ協会との共催)を兼ね、全国26コースで開催した。

### ③正会員・賛助会員の拡大

正会員100団体の実現は長年の課題であるが、直近の推移は2009年度の90団体をピークとして、2019年度末には66団体まで減少した。

係る状況から2012年度第4回理事会(2013年3月14日開催)において、「第8号議案正会員勧誘方針の件」を決義し、一層の会員勧誘活動に取り組んできたが、2020年度も引続き正会員の勧誘活動を積極的に推進する。

## 2. 役員等に関する事項

### (1) 理事

2020年3月末現在

役職名	氏名	区分	任期	常勤・非常勤	報酬等
会長(代表理事)	池田 育嗣	代表理事	2019.6～2020.6	非常勤	無償
会長(代表理事)	三野 哲治	代表理事	2018.6～2019.6	非常勤	無償
副会長 事業委員会委員長	石井 信成	副会長	2018.6～2020.6	非常勤	無償
副会長 競技委員会委員長	加藤 義孝	副会長	2018.6～2020.6	非常勤	無償
副会長 ハンディキャップ委員会委員長	西村 潔	副会長	2018.6～2020.6	非常勤	無償
専務理事	安藤 充	専務理事	2018.6～2020.6	常勤	有償
総務委員会委員長	原澤 敦	常務理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
財務委員会委員長	大田 英二	常務理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
総務財務委員会副委員長	野上 廣治	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
総務財務委員会副委員長	藤井 崇彦	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
事業委員会副委員長	林 一郎	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
事業委員会副委員長	濱口 正明	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
事業委員会副委員長	六車 洋二郎	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
競技委員会副委員長	久保田 英示	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
ハンディキャップ委員会副委員長	西 治彦	理事	2018.6～2020.3	非常勤	無償
ハンディキャップ委員会副委員長	小野 和彦	理事	2018.6～2020.3	非常勤	無償
ハンディキャップ委員会副委員長	杉本 充	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	伊藤 哲夫	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	木村 妙子	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	久保田 誠一	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	小林 弘実	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	濱野 周泰	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	平山 伸子	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償
	雪野 智世	理事	2018.6～2020.6	非常勤	無償

注)理事の他の法人等の代表状況等、並びに兼職状況は「事業報告の附属明細書」に記載した。

## (2) 監事

2030年3月31日現在

	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等
監事	根津 淳	2018.6～2020.6	非常勤	無償
監事	鯖尻 昌弘	2018.6～2020.6	非常勤	無償
監事	中村 一雄	2018.6～2020.6	非常勤	無償

以上3名

注)監事の他の法人等の代表状況等、並びに兼職状況は「事業報告の附属明細書」に記載した。

## (3) 役員等の報酬等

区分	人数	報酬等の総額	備考
専務理事	1名	非公開(個人情報)	常勤

## 3. 会計監査人に関する事項

当協会は、会計監査人の設置義務なし(公益法人認定法第5条第12号)

## 4. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議

(1) 2016年度第2回理事会(2016年6月23日開催)にて決議

(2) 理事会決議の内容

企業統治体制「業務の適正を確保するための体制等の整備について」

### ① 企業統治体制の採用理由

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下、一般法という)(第90条第4項5)は、「業務の適正を確保するための体制」、いわゆる企業統治体制(内部統制システム)の構築を定めている。当協会は、ゴルフの普及振興という事業活動目的の下、社会からの信頼を得ることの重要性を認識し、適法・適正かつ効率的な事業活動を遂行するため、一般法および法務省令(法人法施行規則第14条)に基づき、「業務の適正を確保するための体制」を以下の通り定める。

### ② 業務の適正を確保するための体制の概要

業務執行に関しては、会長(代表理事)を含む、各事業部門を統括する常務理事があたっており、理事会の機能及び責任を明確にするとともに、急激な事業活動環境の変化に迅速に対応するため、当該企業統治の体制を採用する。

当協会の理事会は原則として年3回開催し、必要に応じて臨時理事会を開催しつつ、重要事項の決定、業務執行状況の監督を行っている。さらに、一般社員(会員)と利益相反が生じる怖れのない外部理事、並びに外部監事を確保し、事業活動の妥当性の監督強化を行っている。

監事については、会計業務に精通した者で構成されており、各監事及び内部監査機能を有機的に融合させ、企業統治の適正性の確保を図っている。なお、会計業務は外部の会計事務所に委託し、適正性を維持している。

以上により、現状の体制によって事業運営の透明性の確保、理事の第三者説明責任の遂行といった、企業統治の基本原則を順守できるものとする。

### ③ 「業務の適正を確保するための体制等の整備」の内容

ア. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (ア) 理事会を原則として年3回開催することに加え必要があるときは随時開催し、重要な業務執行に関する意思決定を行うとともに、理事の職務執行を監督する。
  - (イ) 法令等の遵守と企業倫理の徹底は事業活動の原点であるとの認識のもと、行動規範およびコンプライアンス規程を制定する。その内容について会長(代表理事)、並びに各理事が職員への周知を図り、法令遵守をあらゆる事業活動の前提とすることを徹底する。
  - (ウ) 財務報告の適正性を確保するため、会長(代表理事)および理事は職員に対し、適正な財務諸表の作成が極めて重要性を有するものであることを、あらゆる機会に認識させるよう努めるものとする。また、財務諸表作成のプロセスにおいて、虚偽記載並びに誤謬等が生じないように各職員が相互に牽制するシステムを構築するものとする。
  - (エ) 監事は必要に応じて内部監査を行うことができるものとする。監査を実施した場合は、遅滞なく結果を会長(代表理事)に報告する。
- イ. 理事の職務の執行に係る情報の保管および管理に対する体制
- 文書管理規程を定め、理事の職務の執行に係る理事会の議事録、決裁書類並びに契約書類は、文書または電磁的記録(以下、「文書等」という)により、それぞれ法令または規程に定める期間保存・管理する。
- ウ. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
- (ア) 当協会を取り巻く様々な潜在的リスクについては、それらのリスクを分析しその特性に応じた対応策を講じるとともに、定期的にその有効性について評価し必要に応じて見直しを行う。
  - (イ) 各理事は、自らの職務分掌範囲のリスク管理について責任を持つとともに、協会全体に及ぶリスクに対しては、必要に応じて専門委員会を設置し総合的な対応を図る。
- エ. 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
- 定例の理事会を年3回開催するほか、必要に応じて臨時理事会を開催し、重要事項の決定および職務執行に関する基本事項の意思決定を機動的に行う。また、理事および職員が業務分掌・職務権限規程に基づき、職務の執行が適正かつ効率的に行われる体制をとるものとする。
- オ. 職員の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制
- (ア) 服務規程、コンプライアンス規程等を整備し、職員の法令・企業倫理の遵守を徹底する。
  - (イ) 業務における適法・適正な手続き・手順を明示した規程類を整備し運用する。
  - (ウ) 適法・適正な業務運営が行われていることを確認するため、内部監査機能による監査を実施する。
- カ. 監事とその職務を補助すべき職員を置くことを求めた場合における当該職員に関する事項
- 当協会において、監事の職務を補助すべき職員は当面配置しない。但し、監事会から当該職員の配置を求められた場合は、専任の担当者を配置し、かつ専任者の独立性を確保する体制とする。
- キ. 監事の職務を補助すべき職員の理事からの独立性に関する事項
- (ア) 監事補助スタッフの職務執行については、理事の指揮命令からの独立性を確保する。
  - (イ) 監事補助スタッフの人事に関する事項については、必要に応じて監事の意見を尊重する。
- ク. 理事および職員が監事に報告をするための体制その他の監事への報告に関する体制
- (ア) 理事および職員は、当協会に重大な影響を及ぼす事項、内部監査の実施状況に関する事項等の内容を、監事に速やかに報告する。

(イ) 監事は必要に応じて監事会を開催し、業務執行理事並びに理事、その他使用人から随時個別にヒアリングする機会を設けることができるものとする。

(ウ) 重要な会議には監事の出席を求めるとともに、議事録を作成する場合は、これを監事に送付する。

ケ. 監事の監査が実行的に行われることを確保するための体制

(ア) 監事は業務執行状況を把握するため、理事会に出席するほか、必要に応じ重要な会議に出席できる。

(イ) 必要に応じて会長(代表理事)と監事との意見交換を実施するなど、当協会の業務の適正性確保のため必要な措置を講じることができるものとする。

5. その他の重要事項 :なし

## ■公益目的事業1 ゴルフ競技会開催事業

### 1. 開催競技及び競技参加者数

#### (1) 競技参加者数

競技			2018年度	2019年度	前年度比 (人数) (%)	
＜スクラッチ競技＞						
①アマ選  (アマ選、 女子アマ選)	男女別	男子	2,955	2,825	▲ 130	▲4.4%
		女子	352	426	74	21.0%
		計	3,307	3,251	▲ 56	▲1.7%
	地区別	東日本	1,778	1,753	▲ 25	▲1.4%
		中部日本	616	550	▲ 66	▲10.7%
		西日本	891	940	49	5.5%
		北海道・青森	14	0	▲ 14	▲100.0%
		全日本シード	8	8	0	0.0%
	計	3,307	3,251	▲ 56	▲1.7%	
②シニア  (シニア、女子シニア、 ミッドシニア、 グランドシニア)	男女別	男子	2,135	2,068	▲ 67	▲3.1%
		女子	362	404	42	11.6%
		ミッドシニア	1,105	1,167	62	5.6%
		グランドシニア	709	783	74	10.4%
		計	4,311	4,422	111	2.6%
	地区別	東日本	1,697	1,759	62	3.7%
		中部日本	1,379	1,376	▲ 3	▲0.2%
		西日本	1,210	1,260	50	4.1%
		全日本シード	25	27	2	8.0%
			計	4,311	4,422	111
③ミッドアマ	男女別	男子	4,069	4,087	18	0.4%
		女子	290	398	108	37.2%
		計	4,359	4,485	126	2.9%
	地区別	東日本	2,092	2,220	128	6.1%
		中部日本	1,001	1,089	88	8.8%
		西日本	1,256	1,162	▲ 94	▲7.5%
		全日本シード	10	14	4	40.0%
	計	4,359	4,485	126	2.9%	
◆スクラッチ競技計			11,977	12,158	181	1.5%
＜アンダーハンディ競技他＞						
①スポンサー杯 ／ハンディ杯	ダンロップ杯(含決勝)		3,139	3,137	▲ 2	▲0.1%
	ブリヂストン杯(含決勝)		2,012	1,927	▲ 85	▲4.2%
	サンレオ杯		582	796	214	36.8%
	ハンディ杯(含グランドマンスルー)		651	532	▲ 119	▲18.3%
②ドリーム・エイジ			526	437	▲ 89	▲16.9%
③その他						
・月例杯(西日本)			3,250	3,060	▲ 190	▲5.8%
(中部日本:うきうき旅ゴルフ)			381	345	▲ 36	▲9.4%

・クラブ対抗戦(東日本)	274	345	71	25.9%
(中部日本)	118	136	18	15.3%
(西日本)	154	153	▲ 1	▲0.6%
・スロープレートアンダーハンディ競技	290	189	▲ 101	▲34.8%
・ダブルスクランブル(スクランブル)	2,434	1,926	▲ 508	▲20.9%
(ベストスコア)	—	384	384	—
◆アンダーハンディ競技他計	13,811	13,367	▲ 444	▲3.2%
総計	25,788	25,525	▲ 263	▲1.0%

※2020年3月開催の中部日本ゴルフ場対抗戦(於:正眼寺 CC)は新型コロナウイルスの影響により中止。

## 2.2019年度競技の改善点

### (1) 女子アマチュアゴルフフェーズ選手権、グランドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権開催方法の変更

2019年度より、女子アマチュアゴルフフェーズ選手権とグランドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権の地区決勝・全日本大会を同日・同一会場で開催した。

### (2) シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権、女子ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権開催方法の変更

2019年度より、シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権と女子ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権の地区決勝・全日本大会を同日・同一会場で開催した。

### (3) アマチュアゴルフフェーズ選手権地区決勝シードの拡充

2019年度より、中部日本地区にて開催のアマチュアゴルフフェーズ選手権地区決勝にて、下記選手に対して地区決勝シード権を拡充した。

①25歳以上の成績上位3名:当年度ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権中部日本地区決勝

②55歳以上の成績上位3名:翌年度シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権中部日本地区決勝

### (4) 選手権競技予選通過者の繰上げ

2019年度より、中部日本地区にて開催の3選手権競技予選通過者の中から出場辞退が生じた場合、地区決勝開催の3日前までカットラインからエントリー人数の10%の範囲で通過者を順次繰り上げることとした。

### (5) 選手権競技予選参加料の改定及び参加賞廃止

2019年度より、西日本地区にて開催の選手権競技の予選参加料を5,000円(税抜)に改定し、参加賞を廃止した。

### (6) パブリックダブルスクランブルゴルフ選手権の変更

2019年度より大会名称を全日本パブリックダブルスクランブルゴルフ選手権に変更し、ダブルペリア部門を廃止し、ベストスコア部門を新設した。

### 3. 競技開催実績

#### (1) 参加資格

競技名	参加資格	年齢資格
<スクラッチ競技>		
①アマ選 (アマ選・女子アマ選)	1.ハンディキャップ20.0程度以上が望ましい 2.日本ゴルフ協会ゴルフ規則に規定されたアマチュアゴルファー 3.高等学校までに在学の生徒は、学校長・保護者等責任者の参加許可証の提出が必要	なし
②シニア (シニア)		男子55歳以上
(女子シニア)		女子50歳以上
(ミッドシニア)		男子65歳以上
(グランドシニア)		男子70歳以上
③ミッドアマ		男女とも25歳以上
<アンダーハンディ競技>		
①スポンサー杯／ハンディ杯	JGA/USGA ハンディキャップインデックス取得者 ※西日本地区のみ PGS 会員限定	なし
②ドリーム・エイジ	なし	男子65歳以上 女子60歳以上
③その他		
・月例杯 (中部日本、西日本)	PGS会員でJGA/USGAハンディキャップインデックス取得者 ※中部日本地区月例杯のダブルペリア部門はPGS会員並びにJGA/USGAハンディキャップインデックス取得を目指す者	なし
・クラブ対抗戦 (東日本、中部日本、西日本)		
・スロープレート競技	JGA/USGA ハンディキャップインデックス取得者	なし
・ダブルス ①ベストスコアの部 ②スクランブルの部	ペア(男女問わず)	なし

※PGS 会員:JGA/USGA ハンディキャップインデックスの取得を目的とした会員組織で、誰でも会員になれる。

#### (2) 競技の概要

##### <スクラッチ競技>

##### ①全日本アマチュアゴルファーズ選手権

ア. 2019年度(第53回)全日本アマチュアゴルファーズ選手権

(ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	33	11	31	75
参加者数(名)	1,551	492	756	2,799

## (イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本 A	那須野ヶ原カントリークラブ	5/ 5(祝)～ 6(月)	179
2.東日本 B	イーストウッドカントリークラブ	5/15(水)～16(木)	171
3.東日本 C	デイスターゴルフクラブ	5 /5(祝)～ 6(月)	173
4.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5/21(火)～22(水)	170
5.西日本	北神戸ゴルフ場	5/28(火)～29(水)	164
合計			857

## (ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	コート・ベール徳島ゴルフクラブ	6/17(月)～18(火)	170

## イ. 2019年度(第19回)全日本女子アマチュアゴルフフェーズ選手権

## (ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	16	—	16	32
参加者数(名)	187	—	178	365

## (イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	JGM 宇都宮ゴルフクラブ	4/28(日)～29(祝)	78
2.中部日本	小杉カントリークラブ	4/24(水)～25(木)	49
3.西日本	武庫ノ台ゴルフコース	4/25(木)～26(金)	68
合計			195

## (ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	千葉よみうりカントリークラブ	5/29(水)～30(木)	58

注)女子アマ、グランドシニア : 同日同会場で全日本大会を開催

## ②全日本シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

## ア. 2019年度(第25回)全日本シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

## (ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	20	13	25	58
参加者数(名)	852	621	575	2,048

## (イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	5/23(木)～24(金)	141
2.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5/13(月)～14(火)	145
3.西日本	岡山空港ゴルフコース	5/16(木)～17(金)	149
合計			435

## (ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	グランドオークプレイヤーズコース	6/26(水)～27(木)	142

注)シニア、女子ミッドアマ : 同日同会場で全日本大会を開催

イ. 2019年度(第25回)全日本女子シニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	10	6	9	25
参加者数(名)	174	97	112	383

(イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	紫あやめ 36	9/25(水)～26(木)	48
2.中部日本	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部	9/24(火)～25(水)	38
3.西日本	京都大原パブリックコース	9/26(木)～27(金)	45
合計			131

(ウ) 全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	那須野ヶ原カントリークラブ	10/9(水)～10(木)	42

注) 女子シニア、ミッドシニア : 同日同会場で地区決勝及び全日本大会を開催

ウ. 2019年度(第16回)全日本ミッドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	21	9	21	51
参加者数(名)	469	370	307	1,146

(イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	紫あやめ 36	9/25(水)～26(木)	124
2.中部日本	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部	9/24(火)～25(水)	142
3.西日本	京都大原パブリックコース	9/26(木)～27(金)	129
合計			395

(ウ) 全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	那須野ヶ原カントリークラブ	10/9(水)～10(木)	115

注) 女子シニア、ミッドシニア : 同日同会場で地区決勝及び全日本大会を開催

エ. 2019年度(第3回)全日本グランドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア) 予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	16	9	20	45
参加者数(名)	246	271	249	766

(イ) 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	JGM 宇都宮ゴルフクラブ	4/28(日)～29(祝)	95
2.中部日本	小杉カントリークラブ	4/24(水)～25(木)	122
3.西日本	武庫ノ台ゴルフコース	4/25(木)～26(金)	102
合計			319

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	千葉よみうりカントリークラブ	5/29(水)～30(木)	108

注)女子アマ、グランドシニア：同日同会場で全日本大会を開催

③全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

ア. 2019年度(第13回)全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	38	14	32	84
参加者数(名)	2,022	978	1,063	4,063

(イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本 A	浜野ゴルフクラブ	7/24(水)～25(木)	173
2.東日本 B	下館ゴルフ倶楽部	7/20(土)～21(日)	176
3.中部日本	名古屋広幡ゴルフコース	7/23(火)～24(水)	173
4.西日本	よみうりゴルフウエストコース	7/24(水)～25(木)	149
合計			671

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	アリジカントリークラブ 花垣コース	9/11(水)～12(木)	162

イ. 2019年度(第13回)全日本女子ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権

(ア)予選

地区	東日本	中部日本	西日本	合計
予選数	14	7	10	31
参加者数(名)	186	103	92	381

(イ)地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)
1.東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	5/23(木)～24(金)	32
2.中部日本	ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場	5/13(月)～14(火)	32
3.西日本	岡山空港ゴルフコース	5/16(木)～17(金)	30
合計			94

(ウ)全日本

	開催コース	開催日	参加者数(名)
全日本	グランドオークプレイヤーズコース	6/26(水)～27(木)	38

注)シニア、女子ミッドアマ：同日同会場で全日本大会を開催

<アンダーハンディ競技>

①PGSスポンサー杯/PGSハンディ杯

ア. 予選

(ア)開催数

予選数		東日本	中部日本	西日本	合計
PGSスポンサー杯	ダンロップ杯	16	9	18	43
	ブリヂストン杯	10	6	8	24
	サンレオ杯	5	6	2	13
PGSハンディ杯		0	5	0	5
合計		31	26	28	85

(イ)参加者数

		東日本	中部日本	西日本	合計(名)
PGSスポンサー杯	ダンロップ杯	1,050	803	946	2,799
	ブリヂストン杯	751	580	326	1,657
	サンレオ杯	396	358	42	796
PGSハンディ杯		—	242	—	242
合計		2,197	1,983	1,314	5,494

イ. 地区決勝

(ア)ダンロップ杯

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	富士グリーンヒルゴルフコース	11/19(火)	76
中部日本	定光寺カントリークラブ	11/ 6(水)	103
西日本	ダンロップゴルフコース	11/12(火)	159
合計			338

(イ)ブリヂストン杯

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	ハーモニーヒルズゴルフクラブ	2020/3/10(火)	76
中部日本	正眼寺カントリークラブ	10/24(木)	132
西日本	姫路シーサイドゴルフコース	11/22(金)	62
合計			270

(ウ)グランドマンズリー

地区	開催コース	開催日	エントリー人数
東日本	八千代ゴルフクラブ	11/ 7(木)	135
中部日本	アリジカントリークラブ 花垣コース	11/12(火)	65
西日本	西神戸ゴルフ場	11/29(金)	90
合計			290

②PGSドリーム・エイジゴルフ大会

高齢者の健康の保持増進への寄与は当協会の事業目的の一つであり、2009年度より「PGSドリーム・エイジゴルフ大会」がスタートした。競技は男子65歳以上、女子60歳以上のゴルファーを対象とし、年齢ハンディキャップによる18ホールストロークプレーで競い、ゴルフと健康を結びつけたユニークな競技である。また、2011年度よりゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の後援を、2015年度より公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟の協賛を受けている。東日本地区では2017年度より、スロープレート方式を用いて複数コースで同時開催。また東日本、中

部日本地区では、2017年度より新設したペア戦も開催した。

ア. 予選  
(ア)開催数

予選開催数	東日本	中部日本	西日本	合計
個人戦	4(9会場)	8	8	20
ペア戦	1(2会場)	1	—	2
合計	5(11会場)	9	8	17

※18ホール・ストロークプレー

(イ)参加者数

	東日本	中部日本	西日本	合計
個人戦	105	93	138	336
ペア戦	12	6	—	18
合計	117	99	138	354

イ. 地区決勝

地区	開催コース	開催日	参加者数(名)		
			個人	ペア	合計
東日本	紫あやめ36	10/30(水)	22	—	22
中部日本	名古屋広幡ゴルフコース	10/18(金)	19	8	27
西日本	京都大原パブリックコース	11/1(金)	34	—	34
合計			75	8	83

※18ホール・ストロークプレー

【参考:PGSドリーム・エイジゴルフ大会チャリティ募金寄贈】

2019年度PGSドリーム・エイジゴルフ大会のチャリティ募金額は161,020円となった。参加者の善意は、予選コース最寄りの社会福祉団体、および日本赤十字社に寄贈した。

③その他

ア. 月例杯

(ア)PGS西日本月例杯

- A. 開催会場 :西日本地区会員コース
- B. 参加資格 :PGS会員でJGA/USGAハンディキャップインデックスの取得者
- C. 競技方法 :18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- D. 参加者数

開催数	80開催
参加人数	3,060名(男子:2,855名、女子:205名)

(イ)PGS中部日本月例杯(みんなであきうき旅ゴルフ)

◆予選

- A. 開催会場 :中部日本地区会員9コース
- B. 参加資格 : (a)アンダーハンディ競技 :PGS会員でJGA/USGAハンディキャップインデックスの取得者  
(b)ダブルペリア競技 :PGS会員、及びJGA/USGAハンディキャップインデックス取得を目指すアマチュアゴルファー
- C. 競技方法 : (a)18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)  
(b)ダブルペリア競技

D. 参加者数

	アンダーハンディ競技		ダブルペリア競技		合計
	男子	女子	男子	女子	
参加人数(名)	187	25	102	10	324

◆決勝

- A. 開催日 : 2020年3月18日(水)
- B. 開催会場 : 正眼寺カントリークラブ
- C. 参加資格 : 予選通過者、及び特典(多回数参加者)によるシード選手
- D. 競技方法 : 18ホール・ストロークプレー(アンダーハンディ競技)
- E. 参加者数 : 男性17名、女子4名、合計21名

イ. クラブ対抗戦

(ア) PGS東日本クラブ対抗戦

◆ブロック予選

- A. 参加資格: 東日本地区会員コースの何れかでPGS会員登録をし、JGA/USGA ハンディキャップインデックスを取得しているアマチュアゴルファー
- B. 競技方法
  - (a) 18ホールストローク・アンダーハンディ競技(JGA/USGA ハンディキャップインデックス)
  - (b) ハンディキャップの下限 : 男子部門20.0、女子部門30.0
  - (c) 順位決定 : 男子部門は出場選手の内、上位5名のネットスコア合計による  
女子部門は出場選手の内、上位3名のネットスコア合計による

C. 開催日・会場・出場クラブ

ブロック	出場クラブ	ブロック予選	開催日
Aブロック	那須伊王野、古河、ウインザーパーク、 下館、オールドオーチャード、サンクチュ アリ霞南、紫あやめ36	紫あやめ36	10月8日
Bブロック	グレースリッジ、那須野ヶ原、イーストウッ ド、ハーモニーヒルズ、JGM 宇都宮、新 玉村、前橋、朝霞、妻沼、三井の森	ハーモニーヒルズ ゴルフクラブ	10月4日
Cブロック	市原、市原・柿の木台、千葉よみうり、八 千代、ムーンレイク市原、新君津、デイス ター、ムーンレイク茂原	市原ゴルフクラブ 柿の木台コース	10月2日
Dブロック	昭和の森、清里、小淵沢、富士見高原、 ウィーゴ、富士グリーンヒル、鹿島南蓼 科、富士ヘルス	鹿島南蓼科ゴルフ コース	10月4日
練習場 ブロック	荒川、フラッグス、成城、グリーンパーク	那須野ヶ原カントリ ークラブ	9月22日

D. ブロック予選代表チーム

各ブロック2クラブ(1クラブ男子部門8名、女子部門5名)

注) 決勝大会開催コース、前年度優勝クラブが上位2クラブに入賞した場合は、繰り  
下げて出場資格を付与する。

E. 参加者数

ブロック	クラブ数	男子	女子	合計
Aブロック	7	31	14	45
Bブロック	11	63	34	97
Cブロック	13	72	33	105
Dブロック	12	54	23	77
練習場ブロック	4	14	7	21
予選計	47	234	111	345
決勝	21	85	45	130
合計	68	319	156	475

◆決勝大会

- A. 開催会場 : 八千代ゴルフクラブ(千葉県)
- B. 開催日 : 前夜祭 2019年10月23日(水)  
クラブ対抗戦 10月24日(木)
- C. 参加資格 : ①PGS 東日本各ブロック予選の男女各上位2クラブ  
②決勝大会開催クラブ、及び前年度優勝クラブより各男女2クラブ
- D. チーム編成 : 1クラブ 男子部門8名・女子部門5名
- E. 競技方法 : ブロック予選と同様
- F. 参加者数 : 別掲の通り

(イ)PGS中部日本ゴルフ場対抗戦

- A. 開催会場 : ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場(愛知県)
- B. 開催日 : 前夜祭 2019年3月14日(木)  
クラブ対抗戦 3月15日(金)
- C. 参加チーム : PGS 中部日本9コースより17チーム
- D. チーム編成 : 1チーム8名(男女混合)
- F. 参加者数 : 136名

※開催日を年度内に調整するため2019年度に2回開催

- A. 開催会場 : 正眼寺カントリークラブ(岐阜県)
- B. 開催日 : 前夜祭 2020年3月12日(木)  
クラブ対抗戦 3月13日(金)
- C. 参加チーム : (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(ウ)西日本パブリックゴルフ場チーム対抗戦

- A. 開催会場 : 東急グランドオークゴルフクラブ(兵庫県)
- B. 開催日 : 2019年4月15日(月)
- C. 参加チーム : PGS 西日本コースを中心に21チーム
- D. チーム編成 : 1チーム5名以上8名まで(55歳以上のシニア1名を含む)
- F. 参加者数 : 153名

ウ. 全日本スロープレートアンダーハンディ競技

- A. 開催日時 : 2019年8月4日(金) 午前8時4分一斉スタート
- B. 開催会場 : 26コース(東日本12コース、中部日本9コース、西日本5コース)
- C. 参加資格 : JGA/USGA ハンディキャップを所持するアマチュアゴルファー

- D. 参加者数 : 189名  
 E. 競技方法 : 18ホールストロークプレー(アンダーハンディ競技)  
 スロープレーティングに基づく全開催コース、全出場者による1競技  
 F. 後援 : 公益財団法人日本ゴルフ協会、東北ゴルフ連盟、関東ゴルフ連盟、  
 中部ゴルフ連盟、関西ゴルフ連盟、四国ゴルフ連盟  
 G. その他 : 「スポーツ庁長官杯第4回ゴルフフェスタ全国大会(公益財団法人日本ゴ  
 ルフ協会、公益社団法人日本パブリックゴルフ協会共催)」を兼ねて開催  
 し、全国54コース(PGS:26、JGA:28)で1,506名が参加した。

#### 4. 他団体競技のシード権の追加

公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)、関東ゴルフ連盟(KGA)他8連盟等にシード権の追加申請をしたが、シード権の新規付与はなし。

#### 【2019年度他団体主催競技シード権一覧】

##### ◆アマチュア選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本アマチュアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		中部ゴルフ連盟	当年度	中部オープンゴルフ選手権決勝	1位	中部地区在住者
<地区決勝>	東日本ABC	北海道ゴルフ連盟	翌年度	北海道アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	北海道在住者
			翌年度	北海道アマチュアゴルフ選手権予選	2~10位	北海道在住者 ※10位タイまで
			翌年度	北海道オープンゴルフ選手権	1位	北海道在住者
			翌年度	東北アマチュアゴルフ選手権決勝	1位 ノン倶楽部メンバー	東北地区在住者
		東北ゴルフ連盟	翌年度	東北アマチュアゴルフ選手権決勝	上位2名 ノン倶楽部メンバー	宮城県在住者
			翌年度	東北アマチュアゴルフ選手権青森県予選	上位3~10位 ノン倶楽部メンバー	青森県在住者
			翌年度	関東アマチュアゴルフ選手権ブロック大会	1位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員倶楽部会員(正会員、平日会員)
		関東ゴルフ連盟	翌年度	関東アマチュアゴルフ選手権予選	2~10位	
			北海道日刊スポーツ新聞社	翌年度	日刊アマ全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会	上位2名
		日刊スポーツ新聞社	当年度	日刊アマ全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権関東決勝	1~2位	男子のみ
	中部日本	中部ゴルフ連盟	当年度	中部オープンゴルフ選手権決勝	1位	中部地区在住者
			当年度	中部オープンゴルフ選手権予選	2~30位	
			翌年度	中部アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	
			翌年度	中部アマチュアゴルフ選手権予選	2~30位	
	西日本	関西ゴルフ連盟	翌年度	関西アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	関西地区在住者
			翌年度	関西アマチュアゴルフ選手権予選	2~10位	
サンケイスポーツ		当年度	近畿オープン	1位	関西地区在住者	
中国ゴルフ連盟		翌年度	中国アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	中国地区在住者	
四国ゴルフ連盟		翌年度	四国アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	四国地区在住者	
九州ゴルフ連盟		翌年度	九州アマチュア選手権決勝	1位	九州・沖縄在住者	
	翌年度	九州アマチュア選手権一次予選	2~5位			

### ◆女子アマチュア選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本女子アマチュアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		中京TV・BS(公認:LPGA)	翌年度	中京テレビ・ブリヂストンレディスオープン主催者推薦選考会	1位	
<地区決勝>	東日本	東北ゴルフ連盟	翌年度	東北女子アマチュアゴルフ選手権	1位	東北地区在住者
		関東ゴルフ連盟	翌年度	関東女子ゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者
	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部女子アマチュアゴルフ選手権	1～20位	中部地区在住者
		関西ゴルフ連盟	翌年度	関西女子アマチュアゴルフ選手権競技	1位	関西地区在住者
西日本	四国ゴルフ連盟	翌年度	四国女子アマチュアゴルフ選手権決勝	1位	四国地区在住者	

### ◆ミッドアマ選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本ミッドアマチュアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		中部ゴルフ連盟	翌年度	中部ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝	1位	中部地区在住者
<地区決勝>	東日本AB	北海道ゴルフ連盟	翌年度	北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝	1位	北海道在住者
			翌年度	北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権予選	2～10位	北海道在住者 ※10位タイまで
		東北ゴルフ連盟	翌年度	東北ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝	1位 上位2名	東北地区在住者 クラブメンバー
		関東ゴルフ連盟	翌年度	関東ミッドアマチュアゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員 倶楽部会員(正会員、平日会員)
		北海道日刊スポーツ新聞社	翌年度	日刊アマ全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会	上位2名	北海道在住者(男子のみ)
	中部日本	中部ゴルフ連盟	当年度	中部ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝	1位	中部地区在住者
			翌年度	中部ミッドアマチュアゴルフ選手権予選	2～20位	
	西日本	関西ゴルフ連盟	当年度	関西ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝	1位	関西地区在住者
四国ゴルフ連盟		当年度	四国ミッドアマチュアゴルフ選手権	1位	四国地区在住者	

### ◆女子ミッドアマ選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本女子ミッドアマチュアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
<地区決勝>	東日本	東北ゴルフ連盟	翌年度	東北女子ミッドアマチュアゴルフ選手権	1位	東北地区在住者
		関東ゴルフ連盟	翌年度	関東女子ミッドアマチュアゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員 倶楽部会員(正会員、平日会員)
	中部日本	中部ゴルフ連盟	当年度	中部女子ミッドアマチュアゴルフ選手権	1～10位	中部地区在住者
	西日本	関西ゴルフ連盟	当年度	関西女子ミッドアマチュアゴルフ選手権決勝	1位	関西地区在住者

### ◆シニア選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本シニアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		中部ゴルフ連盟	翌年度	中部シニアゴルフ選手権	1位	中部地区在住者
<地区決勝>	東日本	東北ゴルフ連盟	翌年度	東北シニアゴルフ選手権	1位	東北地区在住者
		関東ゴルフ連盟	翌年度	関東シニアゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員 倶楽部会員(正会員、平日会員)
	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部シニアゴルフ選手権決勝	1位	中部地区在住者
			翌年度	中部シニアゴルフ選手権予選	2～20位	
	西日本	関西ゴルフ連盟	翌年度	関西シニアゴルフ選手権決勝	1位	関西地区在住者
		四国ゴルフ連盟	当年度	四国シニアゴルフ選手権決勝	1位	四国地区在住者

### ◆女子シニア選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	翌年度	日本女子シニアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		東北ゴルフ連盟	翌年度	東北女子シニアゴルフ選手権	1位	東北地区在住者
<地区決勝>	東日本	関東ゴルフ連盟	翌年度	関東女子シニアゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員倶楽部会員(正会員、平日会員)
		中部ゴルフ連盟	翌年度	中部女子シニアゴルフ選手権	1～20位	中部地区在住者
	西日本	関西ゴルフ連盟	翌年度	関西女子シニアゴルフ選手権	1位	関西地区在住者

### ◆ミッドシニア選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本ミッドシニアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		中部ゴルフ連盟	翌年度	中部ミッドシニアゴルフ選手権	1位	中部地区在住者
<地区決勝>	東日本	関東ゴルフ連盟	翌年度	関東ミッドシニアゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員倶楽部会員(正会員、平日会員)
		中部ゴルフ連盟	翌年度	中部ミッドシニアゴルフ選手権	1位	中部地区在住者
	中部日本	中部ゴルフ連盟	翌年度	中部ミッドシニアゴルフ選手権予選	2～20位	中部地区在住者
			翌年度	四国ミッドシニアゴルフ選手権決勝	1位	四国地区在住者

### ◆グランドシニア選手権

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<全日本大会>	全日本	日本ゴルフ協会	当年度	日本グランドシニアゴルフ選手権	上位2名	上位2名が有資格者の場合、資格の繰り下げは行わない
		中部ゴルフ連盟	当年度	中部グランドシニアゴルフ選手権	1位	中部地区在住者
<地区決勝>	東日本	関東ゴルフ連盟	翌年度	関東グランドシニアゴルフ選手権予選	1～5位	関東地区在住者またはKGA加盟正会員倶楽部会員(正会員、平日会員)
		中部ゴルフ連盟	当年度	中部グランドシニアゴルフ選手権	1位	中部地区在住者
	中部日本	中部ゴルフ連盟	当年度	中部グランドシニアゴルフ選手権予選	2～20位	中部地区在住者

### ◆グランドマンスリー

競技会	地区	主催団体	年度	競技会名	2019年度	備考
<地区決勝>	当該地区	日本ゴルフ協会	当年度	JGA杯J-sysゴルフ選手権	4名	男女各2名

## 5.機関紙の発行

創刊46年目を迎えた「PGSニュース」は、第87号(68ページ)を3月1日付にて発行した。当協会主催競技に関して、競技開催案内、年間競技スケジュール、競技の様々、競技成績等を盛り込んだ。機関紙発行事業は2014年度より独立行政法人日本スポーツ振興センターのくじ助成を受けており、2019年度は19,300部を印刷、配付することができた。また2019年度も、助成事業である「PGSニュース」に連動させる形でメールマガジンを月2回程度配信。PGS主催競技を始め、ゴルフに関する情報をアマチュアゴルファーに提供した。

## ■公益目的事業2 ゴルフ普及振興事業

### 1.セミナー・研修事業

#### (1)PGSセミナー

日時	2019年6月19日(木)	場所	マイステイズ新大阪コンファレンスセンター
テーマ	明るい未来のために 女性ゴルファーを3割にする		
講師	株式会社 CURUCURU 代表取締役 時田由美子		

#### (2)グリーンキーパー研修会

日時	2019年8月7日(水)	場所	アリジカントリークラブ 花垣コース
テーマ	インターシド工法の進化		
発表者	アリジカントリークラブ花垣コース 飯田 圭一 東洋グリーン株式会社 石原 仁		

#### (3)ルール講習会

日時	2020年1月20日(月)		
場所	那須野ヶ原カントリークラブ		
内容	R&Aレベル1ルールスクール		
講師	市村 元(公益財団法人日本ゴルフ協会 規則統括部長) 鈴木 淳(公益財団法人日本ゴルフ協会 規則委員)		

### 2.交流・協力事業

ゴルフ界を取り巻く環境は厳しいが、ゴルフ市場活性化のためにゴルフ界諸団体は連携・協力して様々な活動を展開する必要がある。このような観点からゴルフ界諸団体と連携・協力して、ゴルフ市場の活性化に向けた活動を展開する。

#### (1)日本ゴルフサミット会議

##### ①日本ゴルフサミット会議参加

	開催日	開催場所
2019年第2回	2019年 7月31日(水)	AP 東京八重洲通り
2019年第3回	2019年11月25日(月)	AP 東京八重洲通り
2020年第1回	2020年 1月22日(水)	ANA インターコンチネンタルホテル東京

##### ②ゴルフ新年会の開催

	開催日	開催場所
ゴルフ新年会	2020年 1月22日(水)	ANA インターコンチネンタルホテル東京

##### ③日本ゴルフサミット会議 運営会議参加(毎月1回)

#### (2)ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)

①当協会はゴルフ市場活性化委員会(GMAC)の構成メンバーとして、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンにゴルフ業界の活性化に向けた活動をしている。近年は、20代・30代の若年層ゴルファーのゴルフ実施率を引き上げるべく様々な取組みを実施しており、当協会も各団体と連携し活動を行った。

②定例委員会への参加(毎月1回)

- ③ゴルフ市場活性化セミナーへの参画
- ④関西地区ゴルフ市場活性化委員会(関西 GMAC)への参加(毎月1回)

(3)NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

同協議会の構成メンバーとして、ジュニアゴルファーの育成に連携して活動した。

(4)ジャパンゴルフフェア2020の後援・ブース出展

一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催の第54回ジャパンゴルフフェア2020が、2020年3月10日(木)～21日(土)の3日間、パシフィコ横浜において開催される予定だったが、新型コロナウイルス感染防止のため開催中止となった。(当協会は本イベントを後援するとともに、ブース出展を通じて事業活動のPRを実施する予定だった。)

3.調査・研究事業

(1)調査事業

【調査・研究実績】

年度	調査・研究内容
2019年度	2019年度使用ボール調査 【対象】ミッドアマ(男女)、ダブルス
2019年度	2019年度スポンサー杯参加者アンケート 【対象】スポンサー杯参加者

4. 他団体との協賛・後援

- (1)一般社団法人日本ゴルフ用品協会に対し後援 :第54回ジャパンゴルフフェア2020(中止)
- (2)日本ゴルフサミット会議に対し協賛 :2020年ゴルフ新年会
- (3)他団体競技の後援

競技名	主催者
2019全国ダブルススクランブルゴルフ選手権	(株)スポーツインダストリー
第42～43回アオノジュニアゴルフ大会	青野運動公苑アオノゴルフコース
第36～358回すきっぷ 21:アオノ親子ゴルフ大会	青野運動公苑アオノゴルフコース
日刊アマゴルフ2019 全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会、 全日本レディースゴルフ選手権北海道大会	北海道日刊スポーツ新聞社
SPORTEC2019	SPORTEC 実行委員会
第11回ウッドフレンズレディース アマ・プロゴルフ選手権競技 女子アマチュアの部	ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部

## ■その他の事業1 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

### 1.ハンディキャップ普及振興事業

#### (1)JGA/USGAハンディキャップインデックス取得者について

当協会のJGA/USGAハンディキャップインデックス取得者は約14,500名で、高額なゴルフ会員権の取得を必要とせず、誰でも低廉な登録料でPGS会員になることにより、手軽に取得できる点から多くのアマチュアゴルファーの支持を得ている。

【参考:JGA/USGAハンディキャップインデックス取得者の推移】

単位:名

2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
23,371	20,137	19,468	18,023	18,145
2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	(前年度比)
16,958	15,516	15,833	14,312	▲1,521

【参考:JGA/USGAハンディキャップインデックスの導入状況】

2006年4月現在(導入率72%)

	東	中部	西	合計
会員数	33	11	42	86
JGA採用	31	10	21	62

2020年3月現在(導入率97%)

	東	中部	西	合計
	28	8	30	66
	27	8	29	64

#### (2)競技開催実績

新規ゴルファーの獲得と更なるハンディキャップの普及を目的に、2016年度からペアで気軽に楽しめるダブルス競技を開催している。2019年度は「スクランブルの部」、「ベストスコアの部」の2部門で開催した。

##### ①ダブルススクランブル選手権

ア.参加資格:特になし

イ.競技方法:【スクランブルの部】18ホール・オリジナルスクランブル方式によるダブルス戦  
【ベストスコアの部】18ホール・ベストスコア方式によるダブルス戦

ウ.開催数

予選:21開催(東日本13、中部日本4、西日本4)

地区決勝:5開催(東日本3、中部日本1、西日本1)

全日本:1開催

エ.参加者数

予選:1,314名(東日本550、中部日本354、西日本410)

地区決勝:652名(東日本302、中部日本150、西日本200)

全日本:218名

合計:2,184名

### 2. JGAコースレート査定事業

公平な統一ハンディキャップであるJGA/USGAハンディキャップインデックスの普及振興のためには、その前提としてゴルフ場のコースレーティングが正確に査定されている必要がある。当協会はコースレート査定を管轄する公益財団法人日本ゴルフ協会(JGA)に対してコースレート査定を希望する会員パブリックゴルフ場の依頼に基づき、同協会への申請窓口として機能している。

2019年度は、以下のコースでコースレート査定を実施した。

**【コースレート査定実施コース】**

コース名	理由	査定日	有効期限
ワールドカントリーゴルフクラブ	15年経過	2020.2.5	2030 年末

## ■その他の事業2 助成金事業

本事業はゴルフの普及振興のために活動する団体に対して、助成金事業を実施するものである。

### 1.NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会(JGC)

当協議会はゴルフをツールに児童・青少年の健全な育成を目的に活動している。ジュニアゴルファーの育成は青少年の健全育成、並びにゴルファーの底辺拡大の観点から首肯でき、同協議会の活動目的に賛同して助成金事業を実施し活動をバックアップしてきた。2011～2012年度は休止したが、2013年度より復活した。

## ■むすび

### 1.2019年度事業の回顧と今後の展望

2019年度はスクラッチ競技12,158名(前年度対比181名増加、+1.5%)、アンダーハンディ競技他13,367名、(前年度対比444名減少、▲3.2%)、合計は25,525名(前年度対比263名減少、▲1.0%)で、昨年実績をわずかに下回る結果となった。

今後も、関係団体との連携・協力をより一層深め、競技会の充実を図り競技ゴルファーの拡大を目指していきたい。

以上

## 事業報告書の附属明細書

### ■役員以外の法人等の業務執行理事との重要な兼職の状況

2020年3月現在

区分	氏名	兼職先法人等	兼職の内容	関係
理事(代表理事)	池田 育嗣	住友ゴム工業株式会社	代表取締役会長	
理事	石井 信成	株式会社那須野ヶ原カントリークラブ	代表取締役社長	
理事	加藤 義孝	東名ゴルフ株式会社	代表取締役社長	
理事	西村 潔	株式会社京阪ゴルフ倶楽部	代表取締役	
理事	原澤 敦	読売ゴルフ株式会社	代表取締役社長	
理事	大田 英二	株式会社チュウブ	代表取締役会長	
理事	藤井 崇彦	柏泉グリーン開発株式会社	代表取締役社長	
理事	六車洋二郎	株式会社コート・ベール徳島	代表取締役社長	
理事(専務理事)	安藤 充	公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟	理事	
理事	伊藤 哲夫	伊藤公認会計士事務所	公認会計士	
理事	平山 伸子	公益財団法人日本ゴルフ協会	理事	
監事	根津 淳	株式会社ウィーゴカントリー倶楽部	代表取締役社長	

注)当協会にとって兼職先法人等が重要な法人である、並びに当該役員が兼職先の法人等で重要な職務を担当している場合を記載している。

### ■その他の記載事項

#### (1) 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項

##### ① 正味財産の増減の状況及び財産の増減の推移について補足すべき重要な事項

##### ア. 経常増減の部

2019年度も競技参加人数は減少したが、参加賞などの経費見直しもあり5,477千円の黒字となった。

(2019年度経常増減の部の主たる黒字要因)

◎競技参加料収益の予算未達：▲4,175千円

◎PGS会員登録料収益の予算未達：▲2,387千円

◎費用削減：11,319千円

##### イ. 経常外増減の部

2019年度事務所移転に伴い経常外収益9,049千円、経常外費用4,877千円計上した。

##### ウ. 正味財産増減額

以上の結果、正味財産増減額の推移は、2017年度6,992千円の黒字。2018年度は4,543千円の黒字。2019年度は9,648千円を計上した。正味財産期末残高は2019年度末現在79,624千円となった。

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会  
会長(代表理事) 池田 育嗣



## ■監事の監査報告事項

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの第10期事業年度の、理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果につき以下の通り報告致します。

### 1. 監事の監査の方法及びその内容

- 一 監事は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況に関する報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。また、当該事業年度に係る事業報告及び関係書類、並びに会計帳簿等、計算書類及び附属明細書につき検討致しました。

### 2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書が法令又は定款に従い当該法人の状況を正しく示しているかどうかについての意見
  - 一 事業報告及び及びその附属明細書は、法令及び定款に従い協会の状況を正しく示しているものと認めます。
  - 二 計算書類及びその附属明細書は、法令及び定款に従い協会の財産及び損益の状況を、正しく示しているものと認めます。
- (2) 当該法人の理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令違反若しくは定款に違反する重大な事実があったときは、その事実
  - 一 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 監査のための必要な調査ができなかったときは、その旨及びその理由
  - 一 監査のための必要な調査を実施致しました。
- (4) 内部体制の整備についての決定又は決議（監査の範囲に属さないものを除く。）がある場合において、当該事項の内容が相当でないと認めるときは、その旨及びその理由
  - 一 当協会は、「業務の適正を確保するための体制等」に関する理事会決定又は、決議は2016年6月23日開催の2016年度第2回理事会にて決議した内容は相当であると認めます。

### 3. 監査報告を作成した日

- 一 2020年5月29日

2020年5月29日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

監事 根津 淳



監事 鯖尻 昌弘



監事 中村 一雄

